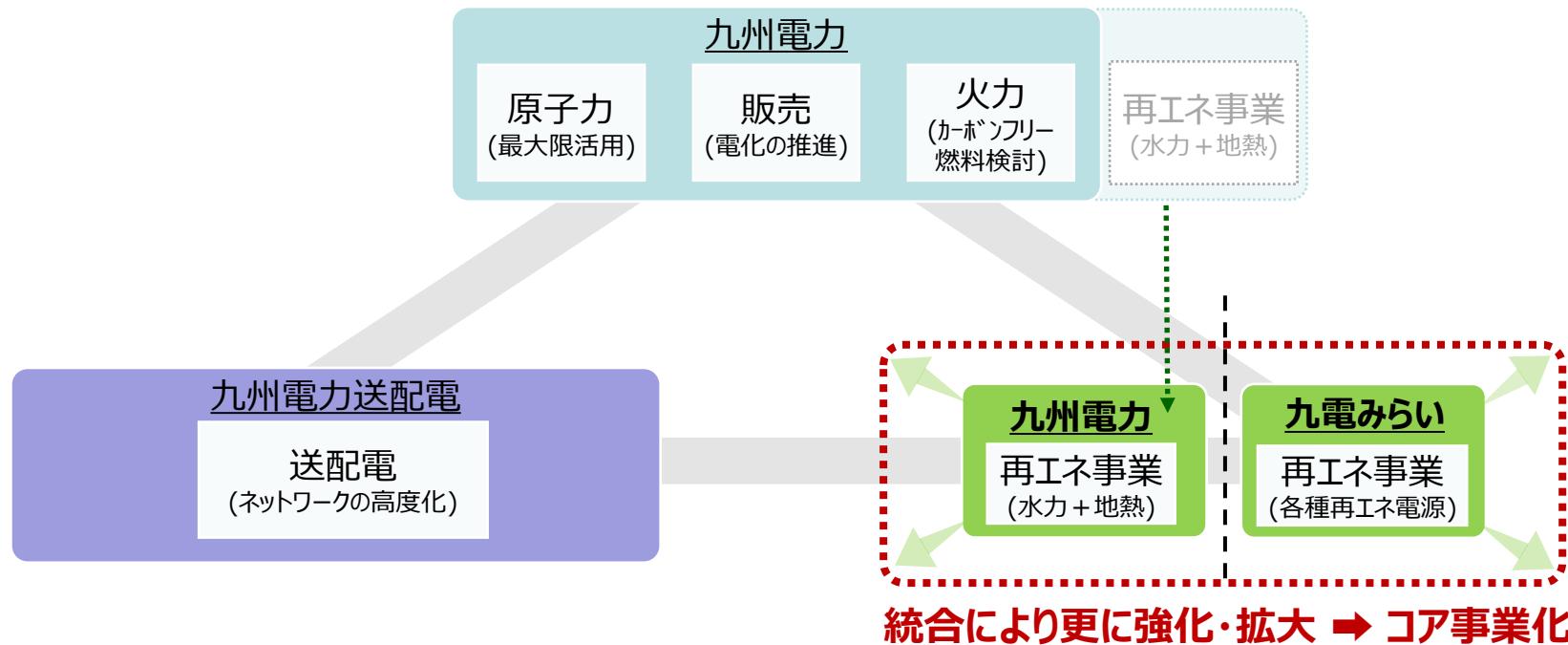


再生可能エネルギー事業統合の目的

- 九州電力(株)と九電みらいエナジー(株)の再エネ事業を統合し、**事業運営体制を強化**することで、
 - カーボンニュートラル実現に向けて、**再エネ主力電源化の取組みを加速**し、
 - お客さまや社会の**再エネに対する幅広いニーズにお応え**し、
 - 再エネ事業における**新たな価値創造に挑戦**し、

再エネ事業を**九電グループのコア事業**とします

九電グループにおけるカーボンニュートラルへの取り組み状況



統合の効果

意思決定の迅速化

- 責任・権限を1つの会社に集約し、意思決定を迅速化

経営資源の獲得

- 再エネ事業に必要な人・モノ・カネ・情報を効果的に獲得

経営基盤の強化

- 地熱・水力の安定した収益
- 再エネ新規開発・更新工事へ投資し、サステナブルに成長

企業価値の向上

- 再エネ事業を着実に拡大
- 競争力・収益力の更なる向上

統合の効果～より具体的に

◦ お客様（需要家）と、そして、事業パートナーのニーズにお応えします

お客様（需要家）のニーズ

- 再エネが増える取組みを後押ししたい
- 再エネへの取組みをPRしたい

統合会社から提供するソリューション

- 再エネ100%電気をわかりやすい形でお届けします
- 再エネ開発に出資していただき、その再エネ電気をお客さまに直接供給します
- 再エネに対する取組みのPRをお手伝いします

事業パートナーのニーズ

- 幅広い再エネノウハウを持つパートナーとタッグを組みたい
- 信頼・安心できるパートナーと事業をしたい（地元理解、ファイナンス面）

統合会社から提供するソリューション

- 主要再エネ5電源を開発・運営する再エネ事業者として、先頭に立って事業を牽引します
- これまでの電源開発・運営経験を活かし、地域の皆様に信頼・安心していただけるサステナブルな事業を行います
- 互いの長所を活かし、共に成長できるWin-Winな関係を築きます

統合後の目指す姿

目指す姿：

九州から2050の再エネの未来を切り拓く
-日本を代表する再エネ企業として、業界を先導-

- 
- **国内トップクラスかつ多種多様な電源を持つ再エネ事業者**
 - 国内洋上風力案件の獲得
 - データセンター等、再エネニーズを捉えたPPA事業展開
 - **再エネ価値の最大化、価値創造への挑戦**
 - 揚水等の蓄電機能・調整機能を活用し、収益性の高い時間に再エネを提供する等、価値向上を追求
 - 潮流発電、O&M実績を活用したコンサル事業、再エネデータ活用等、「新しい再エネ事業」への挑戦
 - **九州からグリーン TRANSFORMATION をリード**
 - 再エネ先進地である九州で競争優位性を確立
 - 地域・業界を跨いだ横展開で、社会の変革を牽引

**再エネの主力電源化に挑戦することで、九州のみならず、日本の
2050年カーボンニュートラル実現に貢献（脱炭素社会を牽引）**